

No.2043 ベック平滑度試験機 HS型

平滑度は紙の筆記適性及び印刷適性の重要要因の1つです。本機は、光学的表面を有する良く研磨された硝子面上に試験片を置き、上から0.1MPaの圧力を加え、真空ポンプで半気圧まで減圧した後、10ccの空気が測定試料面と硝子面との間隙から流入する時間を測定するものです。平滑度の高い試料の測定には大変時間がかかるため、短時間で測定できるように標準空気量の1/10に当たる1ccの空気が流入する時間を測定する機構が設けてあります。さらに高平滑度のサンプルの場合には標準空気量の1/40の0.25ccを追加することも可能です(オプション)。

測定面積	10±0.05cm ²
試料加圧	100kPa
加圧方式	100～500mm 試料長をテンキーで入力 空圧式(エアシリンダーによる) 測定後自動開放
試料検出	センサによる検出(ON/OFF設定可)
真空計	デジタル式
タイマー	max 99999.9秒
測定真空度	50.7-48.0kPa
測定空気量	10cc又は1cc切換 (0.25cc オプション)
参考規格	JIS P-8119-1998, ISO 5627, TAPPI T479om-99
電源	100/110V 50/60Hz 2A
エア源	0.5MPa
外形寸法	340×450×470mm
重量	30kg



平滑度



測定部



操作部



リークチェック画面